

## 今度ははっきり言えた

小学校の時の卒業アルバムを見せてもらった。

小学校の時の作文集も読ませてもらった。

彼女が詩を書いていた。

弟が風邪をひいたので、

お母ちゃんと、駅の薬局へ、

風邪薬を買いに一緒に行った。

バスにのると、

バスは空っぽで、

お母ちゃんとふたりだけ、

バスに、ゆられて、

運転手さんと三人で、

駅まで行った。

「ああ、なるほど、駅からまだ、

バスに乗って行くほど、家は遠いんだ。

やっぱり、八幡の駅からは、

まだまだ奥地の山寺なんだ。」

あまり僕の深い気持ちをも、安田に悟られるのを恐れて、

「非常に興味ある」という態度で教えてもらった。

「奥田とこ行く」と言って、すぐ、安田の家を出た。

僕は、深草の安田の家から、藤の森まで北上し、

そこから東に向かい、山を越えて山科に向かった。

八月に入ったら、比良まで、自転車、

山科から大津経由で行く予定で、道を見て置きたかった。